

岐阜・九条の会

ニュースレター 第25号

2008年3月発行

「岐阜・九条の会」事務局

〒500-8812 岐阜市美江寺町1-5
岐阜合同法律事務所内
TEL 058-264-3780 FAX 264-3784
mail:gifu9jou@s7.dion.ne.jp
http://www.k3.dion.ne.jp/~gifu9jou/

「岐阜・九条の会」は日本国憲法第九条の「改正」に反対するの一点で、あらゆる立場の違いを超えて多くの人々と共同し、九条を活かした平和のための活動を行います。(申し合わせ事項「目的」より)

九条の会主催「第5回憲法セミナー」岐阜市で、6月に開催!

大江健三郎氏ら9人の知名人が「憲法守れ」と呼びかけ、全国に7000近い九条の会が立ち上がるきっかけになった「九条の会」の主催する「憲法セミナー」が岐阜で、井上ひさしさんらを迎えて開催されることになりました。これは本会並びに、本会が事務局として世話している県内の交流組織「九条の会・岐阜県連絡会」の要請に応じてくれたものです。近県や全国から期待されるセミナーになるように、ぜひ協力願います。

申込み方法や期日など、まだ未確定ですが、わかり次第お知らせしますが、参加予定願います。

「九条の会」主催 第5回憲法セミナー

<と き> 6月21日(土) 午後1時30分~4時30分
<と ころ> じゅうろくプラザ (JR岐阜駅西口すぐ)
<講 師> 井上 ひさし(作家、「九条の会」呼びかけ人)
明 珍 美 紀(毎日新聞記者、元新聞労連委員長)

主催：九条の会 後援：「九条の会・岐阜県連絡会」

岐阜市内校区「九条の会」が活発に活動、新たな会も発足!

本会も協力、連帯して進めてきた岐阜市内の校区単位の「九条の会」は、昨年12月に「岐阜西中学校区・九条の会」の準備会が設立され、この3月には市内中央部の会も発足します。これで岐阜市内の会は15組織になり、岐阜市のほとんどをカバーすることになりました。

この中央部の会は、明德・京町・徹明。本条・金華校区などの岐阜市中心部で、何度も準備会が開かれ、「岐阜まんなか九条の会」というすてきな名前も決まり、結成総会を右記のように開くことになりました。激励をかねて参加していただけますよう願います。

なお、岐阜南部や大洞校区など、まだ結成にいたっていない校区が残っています。支援し合いながら、活動の幅を広げていきましょう。

「岐阜まんなか九条の会」結成の集い

<と き> 3月30日(日) 午後1時より
<と ころ> 上宮寺(岐阜市大門町12
岐阜東別院前)

<内 容> 木戸季市さんの講演や歌など

連絡：林美千代 058-262-7284

九条守れの活動は楽しく・・・花見の会に参加しましょう!

花見の季節です。「教職員九条の会・ぎふ」と「さぎ山・ときわ・九条の会」主催の花見の会に便乗して、宣伝活動と懇親をかねて行います。気軽に顔を出して下さい。久しぶりに幟も張り巡らしますよ。

「教職員九条の会・ぎふ」主催

3月30日(日) 10:00から
岐阜公園 日中友好の碑近くの広場
参加費 少々+カンパ 現地で徴収
連絡・・・石川さん 090-4861-7070

「さぎ山・ときわ・九条の会」主催

4月13日(日) 12:00から
鷺山公園(山桜ですから少々遅いのです)
参加費：未定
連絡・・・粕谷さん 090-4790-2250

サロン九条が90回になりました！

毎週火曜日午後2時から岐阜合同法律事務所3階で続けてきた「サロン九条」は、歴史を重ねついに90回を数えました。全国的にもめずらしい長寿活動です。各会の方の話を聞いたり、話題のビデオを見たり、話題を決め話し合ったり、ニュースレターの発送作業をしたり内容は豊富です。



今年に入りこばやしひろしさんに語ってもらったり、「知覧特攻の遺書をどう読むのか」で3回連続シリーズ、「自衛隊海外派兵恒久法」の学習などを行い、最近では毎回10人を超す方が参加されています。

記念の第90回は3月18日、サロン当主の篠田暢茂さんの司会で、「みんなで語ろう 振り返ってサロン、これからのサロン」です。

このサロンは「ぎふ・九条の会」の活力源になっていますが、毎回の計画を立て、飲み物やお菓子を準備して下さる篠田さんや籠原さんのご苦労はたいへんです。皆さんもぜひ一度顔を出して下さい。

予告は、はがき、メールでお知らせしていますが、岐阜九条の会ホームページでも行っています。（写真は1/22のこばやしさんです）

島中学区九条の会「松元ヒロと歌のつどい」に300人参加！

2月3日午後、日光コミセン2階ホールは300人を超える参加者で埋まり、美しい歌声と大爆笑の渦に包まれ、集会は大成功でした。ひとつの校区九条の会の努力が、ここまで力を集めることが出来ました。

第一部は”元気の出る歌のつどい”。大橋鏡子さんは思いを語りながら「バラ色の人生」「リリー・マルレーン」「よいとまけの歌」のシャンソンを、コーラス「女性の歌声コスモス」は美しいハーモニーを15人で聞かせてくれました。九条への思いが伝わるすばらしい歌声でした。

第二部は松本ヒロさんの登場。パントマイムに物まね、エスプリの効いた語り口と所作に満場爆笑の連続、大きな元気をもらいました。これを話して来たのだと、これまでの爆笑ムードを変え「九条君」に変身し、「僕の姓は日本国、名は九条。満60才、みなさんのおかげピンピンしています。でもリストラの噂があります。現実にあわないといいますが、そもそも九条は理想だったのではないですか。現実を理想に近づけようとしたのではないですか。僕が生まれたとき、みなさんは大変喜んでくれました。その時を思い出して下さい」と前置きし、彼のアタマだとする憲法前文を全文語ってくれました。真剣な語り口で、一言ひとこと前文の言葉が心に突き刺さりました。目をそっとぬぐう人もいました。「初心に戻って、この60余年一度も戦争をしなかったことを誇りに思ってください。みなさんに私を託します」と結びました。 主宰者もやって良かった、参加者も来てよかった、カづけられた、とみんながよい表情。九条の力はすごいと今回も感じさせられました。



熱気にあふれた 吉田千秋さんの最終講義

本会の代表世話人・岐阜大学教授の吉田千秋さんがこのたび退官の日を迎えられることになり、2月1日岐阜大学で最後の講義が行われました。テーマは「平和への希いー私たちにできること」、学生以外に、「岐阜・九条の会」など学外からも多数参加し、立ち見でいっぱい盛況でした。



講義はカント、墨子などの思想家の深部にある平和への願いと、自衛戦争も認めない憲法9条第2項のもつ意義、平和な社会を築くために何をすべきかなど熱気のこもった1時間余でした。実践に裏付けられているだけに、聴くものの心を撃つものでした。終わって花束の山、お好みの酒も贈られてご満悦、ご苦労様でした。参加者全員には、先生のこれまで随所に掲載されたエッセー・小文集「平和への希い」がプレゼントされました。

* なお、この最終講義のビデオ、テープ、ファイルが事務所にあります。連絡して下さいませ。